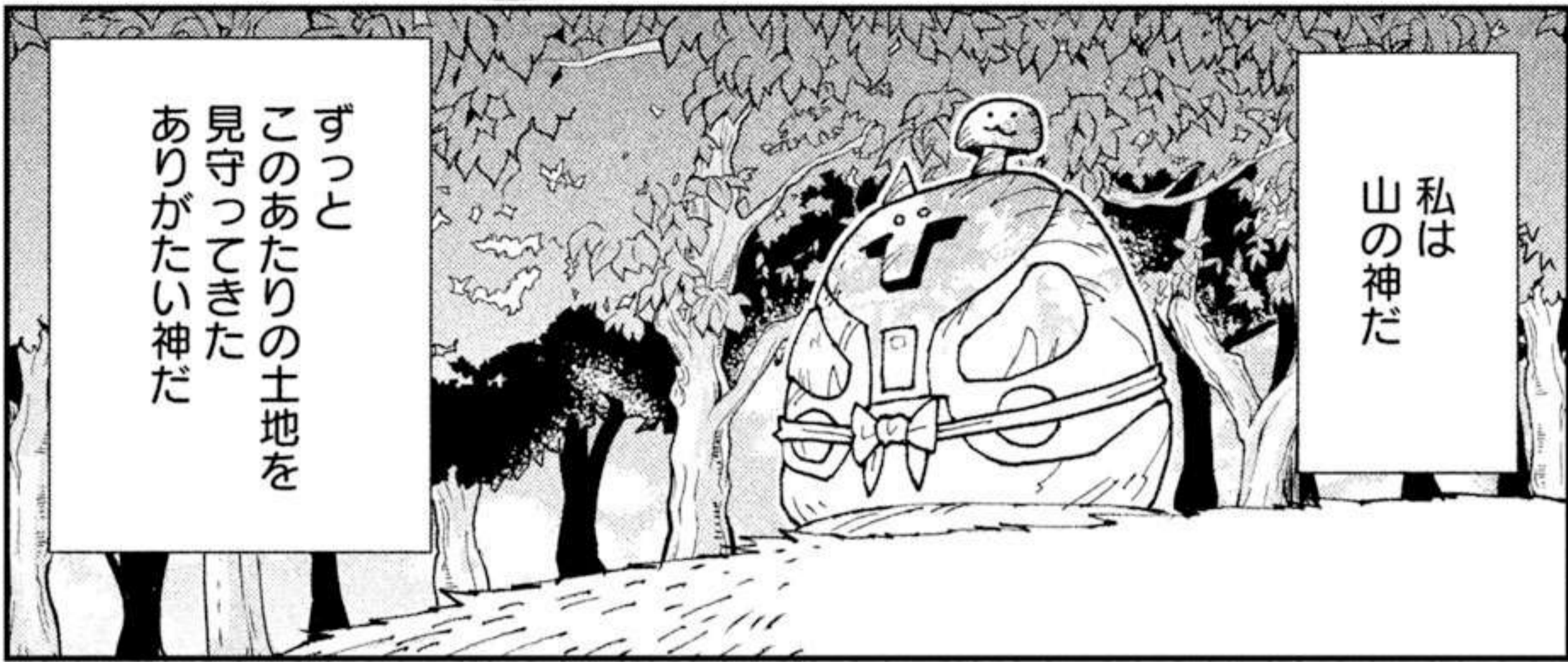
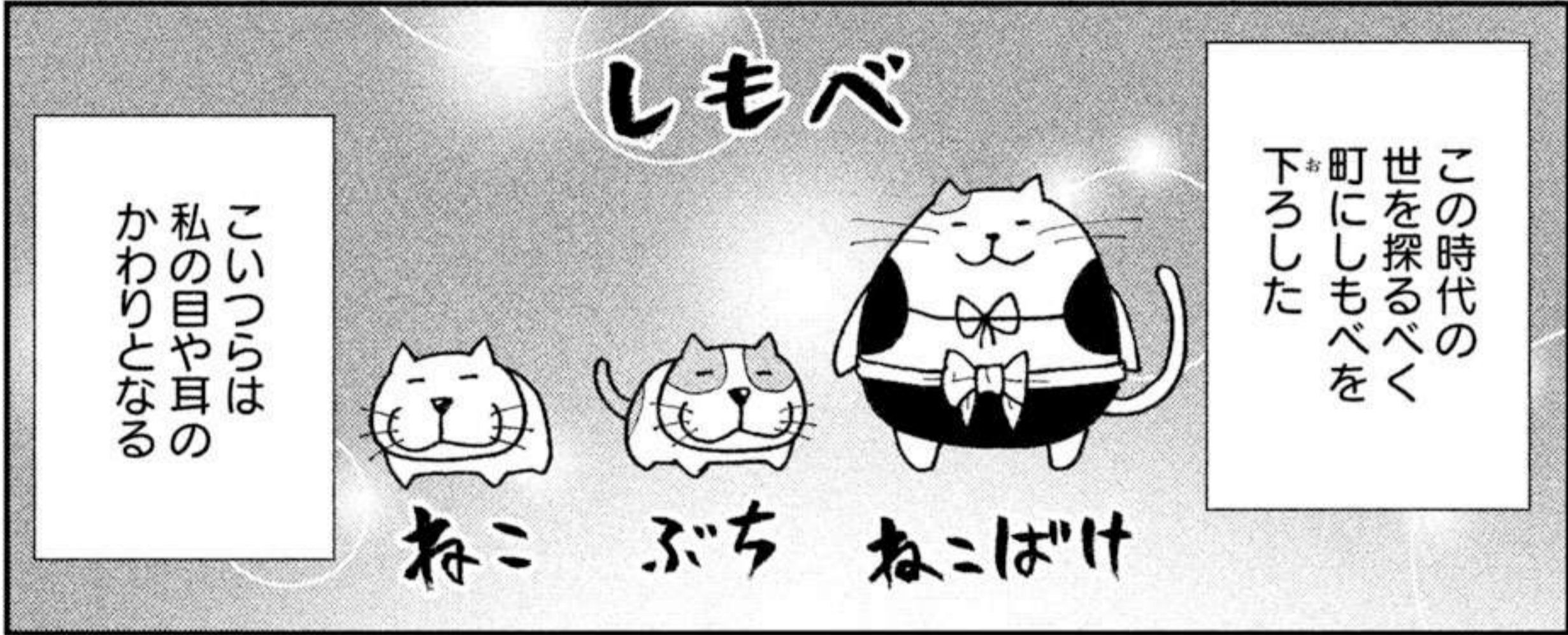


005 りっくんと食卓



ずっと
このあたりの土地を
見守ってきた
ありがたい神だ

私は
山の神だ



しもべ

こいつらは
私の目や耳の
かわりとなる

この時代の
世を探るべく
町にしもべを
下ろした



ねこ



ぶち



ねこばけ



明日月家を中心に
この時代を
調べていこう



お父さん



お母さん



な



り



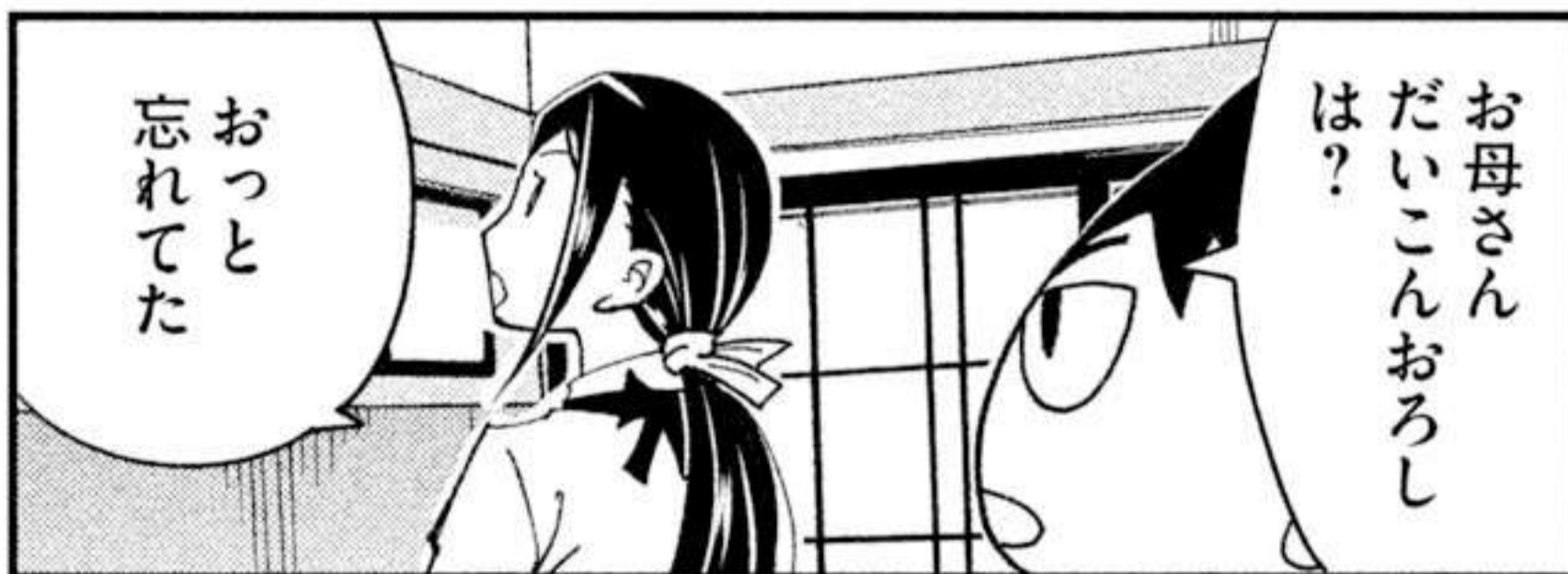
く

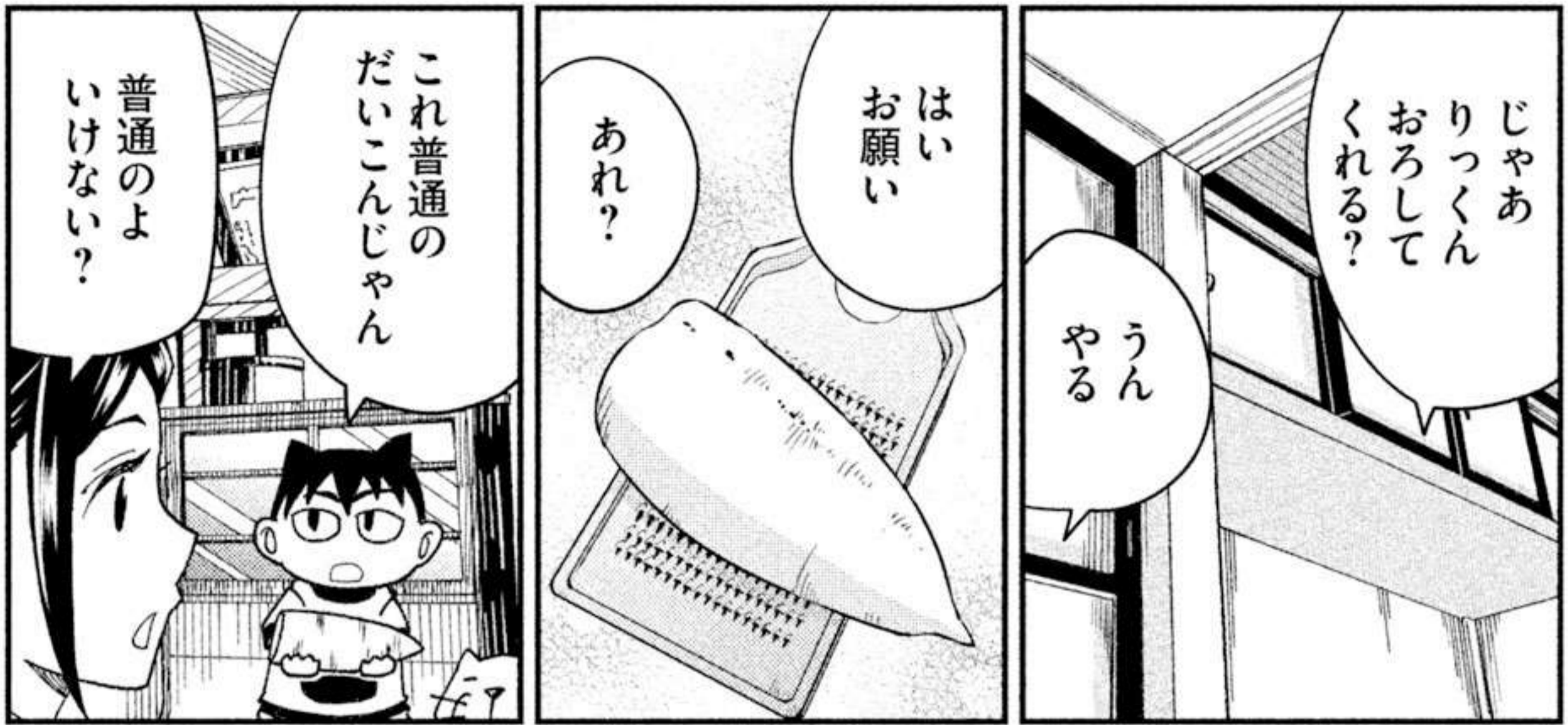


そして
りっくんといこう
とりつかせた

りっくんの家…
明日月家は
私の山の持ち主
だからな









え

ツ!!!

畑から
採り忘れ
ちやつて



お母さん
春菊の
天ぷらは!?

すみません
ないです



なんでだよ
知ってるだろ!?

おれが
春菊の天ぷらに
なめ茸と和えた
だいこんおろし
かけて食べるの
大好きなの!!

春菊は
主役にはなれない
かもしれないけど
天ぷらという
ドラマを作り上げる
名脇役として
外しちゃ
ダメなんだ

あのクセに
なる苦味が
たまらんに



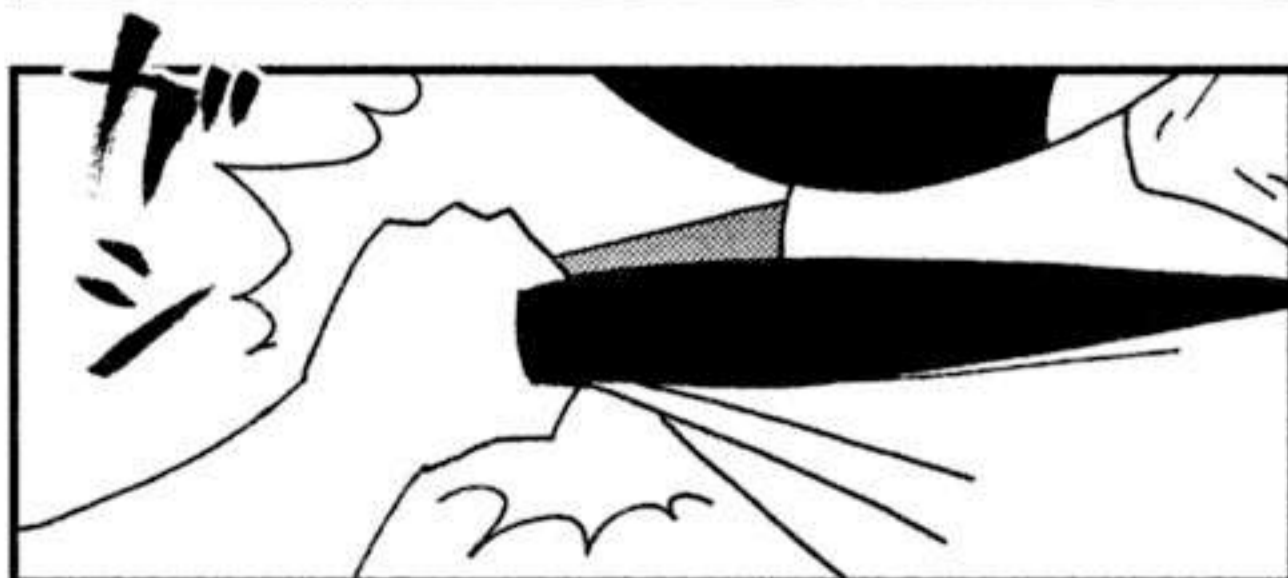
よし
今から
畑に行つて
採ってくる!!

コラ
りっくん
待ちなさい!!



わが子ながら
面倒くさい
ガキだね

と思ったが
お母さんは
声には出さず
顔に出す
だけにした



ガシ



